

代表質問

■山崎恭一議員（2月21日・午前予定）



- (1) 市長の政治姿勢について
- ①憲法を市政にいかすことについて
 - ②北陸新幹線の南部延伸について
 - ③財政問題と市民負担について
 - ④各種計画における宇治市の未来像について
- (2) 新型コロナウイルス感染症への対応について
- ①検査の拡大について
 - ②ワクチン接種について
 - ③感染者・濃厚接触者への支援について
 - ④保育所・学校の対応について
 - ⑤事業者・市民支援について

個人質問

■坂本優子議員（2月24日・午前予定）



- (1) コロナ禍の市民生活の現状について
- (2) 中宇治地域の公共施設について
- ①未来型公共施設について
 - ②菟道ふれあいセンターの建替えについて
- (3) 小中一貫校とまちづくりについて

■大河直幸議員（2月24日・午後予定）



- (1) 市長の政治姿勢について
- ①ヘイトクライムについて
- (2) 70億円の「財源不足」について
- ①「財政健全化推進プラン」の総括
 - ②市民負担の増加、市民サービスのカット
 - ③大型開発事業について
- (3) 新型コロナ対策について

■山崎匡議員（2月24日・午後予定）



- (1) 上下水道事業の広域化、共同化について
- (2) 市水道事業の考え方について
- (3) 市長公約と給食実施について

3月 定例会

各議員の質問日・時間は、
会HPでご確認ください。

ネットでもライブで視聴できます。
「宇治市議会」のHPからアクセスできます。

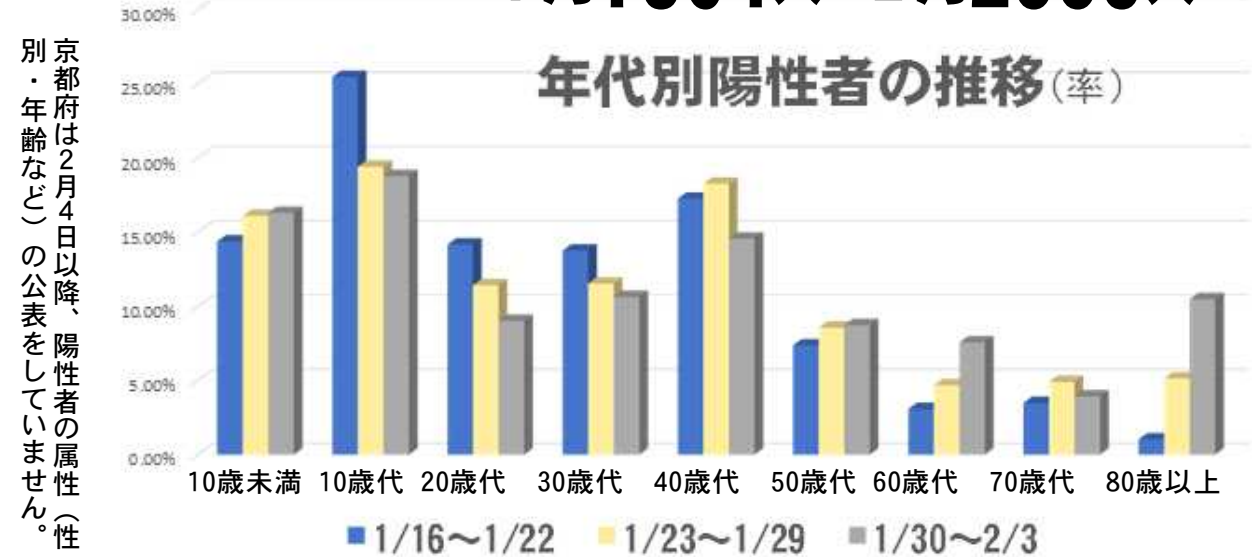
午前10時開会予定

「新型コロナ」
第6波

新規
陽性者

2月16日現在

1月1894人 2月2335人



京都府は2月4日以降、陽性者の属性（性別・年齢など）の公表をしていません。

■「新型コロナ」の感染拡大が止まりません。1月の新規陽性者は、1894人でしたが、2月は、すでに2335人（16日現在）です。保健所は陽性者が激増し、対応できないと「濃厚接触者でも無症状なら検査をしない」ことにし、陽性者の殆どが自宅療養となつていきます。発熱し医療機関を受診したら陽性と言われたが、保健所からは何の連絡・指示もないなど多くの方から聞きます。自宅療養の方が急変し、救急車で搬送され重篤な状況になっておられます。医療崩壊です。

■府は、03年以降、12カ所あった保健所を7カ、所に減らしました。統廃合された山城北保健所は、あらたに八幡、京田辺、宇治田原、井手も所管になり、人口は約27万人から約43万人に増えました。知事は、保健所の統廃合を「メリットがあった」と言っています。

■第6波では、1月16日の週は10歳代、20歳代が40%、80歳代以上は1%でしたが、1月30日の週になると、10歳代、20歳代は、27%に減少し、80歳以上が10%なるなど、高齢者に感染が広がっています。



宮本繁夫議員 山崎恭一議員 坂本優子議員 渡辺俊三議員 山崎匡議員 大河直幸議員 徳永未来議員

日本共産党
宇治市議員団

2022年2月20日 宇治市宇治琵琶33 宇治市役所内
TEL：0774-22-3141(内線2817) FAX：0774-24-7884

